

令和3年6月23日
瑞浪市民生部保険年金課

令和3年度 第1回瑞浪市国民健康保険運営協議会議事録

日時 令和3年6月16日(水) 13時30分～14時40分

場所 瑞浪市役所 2階大会議室

出席者

- ・被保険者代表 片田恵、奥村いづみ、浅井英行、大山明美
- ・保険医薬剤師代表 江口研、藤本省三、伊藤重雄
- ・公益代表 安藤良一、橋本孝晴、伊藤明芳
- ・被用者保険代表 古田英樹
- ・事務局

瑞浪市長	水野光二
民生部長	正木英二
保険年金課長	加藤真由子
課長補佐兼国保係長	赤岩 晋
国保係主事	西尾早貴

議事録署名者 伊藤重雄、片田恵

傍聴者 なし

保険年金課長挨拶

保険者、事務局の職員紹介

会 長 伊藤明芳会長 開会挨拶

事 務 局 委員13名中11名の出席で会議成立を報告

委員紹介 自己紹介形式で全委員 あいさつ

会 長 本日の協議会を公開の対象とする。傍聴人がいないことを確認

市長挨拶 現在まで、瑞浪市では130名の市民の方が新型コロナウイルスに感染されました。日々予防対策をしているにも関わらず感染してしまったということで、まだまだ予断を許さない状況であり、市としましては沈静化に向け引き続き予防を呼び掛けて市民の皆様と連携をとって対策をとっていきたいと思っております。

一番の対策はワクチン接種であります。土岐医師会の先生方をはじめ、薬剤師会、歯科医師会にご協力をいただき順調に進めております。国からは65歳以上の希望する方は7月までには全員打ち終わるようにと指示が来ており、瑞浪市ではその指示のとおり接種ができると思っています。

次の大きな課題は、16歳以上64歳までの方へのワクチン接種で市内には2万人ぐらい対象がおみえですが、どのように進めていくかということをご案内にまとめてあります。【チラシを示しながら説明】明日の新聞折り込みでこのチラシを市民の皆さんにお配りする予定です。また区を通して回覧板でもご覧いただく予定です。国からの指示としましては64歳以下の基礎疾患のある方を最優先に接種することです。市民の中でどなたが基礎疾患を患っているかということにはわかりませんので、自己申告をしていただき、クーポン券を郵送するという流れです。7月16日までは基礎疾患のある方を優先して予約を受け付けます。

その次に優先したいのは、保育士さん、小中学校の先生です。県立高校の先生は県が実施するそうですが、私学の先生方で市内にお住いの方は市が責任をもって実施します。まずはお子さんに関わる先生方を優先していきたく思っています。

その後一般の方々にもクーポン券をお送りしますが、皆さんが一斉に予約をしますとコールセンターや医療機関が混乱しますので、年齢の高い順に段階的にクーポン券を送っていくよう考えています。国からは11月か12月までには打ち終わるよう指示がありますが、瑞浪市はその範囲内で希望する方への接種ができる体制ができていると思っております。

本日の国民健康保険運営協議会ですが、国保は日本が世界に誇る皆保険制度のひとつでありまして、その他の健康保険に入ることができない国民をカバーしようという制度です。財政基盤が弱く、国や県からの支援がないと運営が難しいという状況がありますが、すべての市民の方が万が一の時に保険の給付を受けることができるようしっかり維持していきたく思っています。

現在、財政運営に関しては主に県が担っていますが、市民の窓口はこれまでどおり市が担っており市の果たす役割は重いわけですので、このような協議会で皆様のご意見をお伺いし、しっかりとしたサービスと行いたいと思っております。

県の方針では、令和6年以降になります。激変緩和を考慮しつつ最終的には42市町村の保険料率の統一を目指しています。時間をかけて、また皆様のご理解を得ながら標準保険料率の統一を図ってまいります。今後、本運営協議会にお諮り

する場面もあるかと思しますのでご協力をいただきたいと思います。

本日の議題は、令和3年度瑞浪市国民健康保険料率についてでございます。それぞれのお立場で忌憚のないご意見をいただければと思います。

どうかよろしく願いいたします。

会 長 議事録署名者の指名 伊藤委員、片田委員

議 題 議第1号 令和3年度瑞浪市国民健康保険料率について
事務局 赤岩 説明

委員質疑 (安藤委員) 県が財政を賄って、令和6年度以降県下で標準保険料率の統一を目指すということですが、県が標準保険料率を示すとともに保険給付の大半は県が賄っているということで、被保険者が払っている保険料は人件費か事業費に充てられるということでしょうか。

事務局 保険料は何の財源かという点ですが、本日配付の資料中 国保事業費納付金という欄、こちらは県全体の医療給付費を市ごとに被保険者や所得水準から按分して決められ、瑞浪市が納付すべき金額として9億366万6千円が決められています。そちらの納付金を支払うための財源として皆様から保険料をいただいております。

委員質疑 (安藤委員) このところ瑞浪市の保険料の収納率が上がっているということで、課の職員の頑張りだと思います。被保険者は1円でも安い保険料にしてほしいところです。県が標準保険料率を示している中で、瑞浪市はもっと保険料を下げようということは難しいのでしょうか。

事務局 県が示す標準保険料率は参考として示されているものであり、国保の運営はそれぞれの市町村の状況に応じてこれにこだわることなく決めるものです。瑞浪市は県から示されている料率をすべての項目で下回っており、無理な料率でお願いしているという認識はありません。近隣市と比べても中庸であると思っています。

令和6年度以降、県内市町村全ての保険料水準の統一ということがありますので、それに向けて県が示す保険料率がある意味目標となってきます。今の段階では保険料を下げる予定はないというのが正直なところです。

委員質疑 (安藤委員) 令和6年度以降の保険料のだいたいの目安は示されていますか。

事務局 現在のところ示されていませんが、資料の参考1の数字が県が示す瑞浪市の標準保険料率ですが、県下統一の標準保険料率を採用した場合はこれより上がると思われます。

委員質疑
(古田委員) 本日配付の資料「歳出予定額と財源構成」の中で、法定外繰入金が1,200万円ほどありますが、これについて瑞浪市としては多いのか少ないのか妥当なのか、今後減らしていこうと考えていますか。実質赤字ということですよ。

事務局 法定外繰入金は実際には、乳児や障がい者の方の医療費が無償化されている「福祉医療」の分です。国が、無償化によりかかる医療費の割合が多いという判断をしており、その分について国から県に対しての交付金が抑えられています。交付が抑えられた分について、県と市で負担ができるという取り決めがありそれにより出た金額が1,200万円ほどありますが、国に対して公費負担の抑制を止めるように各市町村から要望を上げているところです。繰入金を抑えるというよりも、国の負担を増やしていただくような方向で進んでいます。

しかしながら法定外繰入金は、市税からの収入を国民健康保険に繰り入れており社保加入の市民にとっては二重負担となっていますので、実際には抑えていくべきだと考えています。

決定事項 **議案第1号 令和3年度国民健康保険料率については採決の結果賛成多数により議案のとおり承認。**

報告事項 令和2年度瑞浪市国民健康保険事業報告
事務局より 加藤 説明
※法令の主な改正（国民健康保険料の賦課限度額の引上げ、中低所得者保険料軽減の拡充、条例の一部改正（新型コロナウイルス関連減免制度））の説明及び新型コロナウイルス関連減免実績、令和2年度収支状況、瑞浪市国民健康保険の現状と課題

委員質疑
(藤本委員) 報告事項資料10ページの「疾病別にみる医療（療養給付）の状況」で、平成29年度だけ構成比順が例年と違いますが、入力ミスですか。

事務局 はい。申し訳ありません。並び替えができていません。

委員質疑
(藤本委員) 構成比は従来と変わってなくて、並び替えが違っているというだけですね。

事務局 はい。

委員質疑
(安藤委員) 特定健診は40歳以上に向けた取り組みということですが、それより若い人に向けた取り組みはありませんか。テレビ番組によると10代20代の死亡の原因の第一位は自殺ということでした。若い人への取り組みがあってもいいと思うのですがどうでしょうか。

事務局 現在、法律ですべきとされているもののみを取り組んでいる状況です。40歳になってすぐ特定健診を受けてもらえるように、若いうちから健康に意識を持つことは必要と思います。40歳前の方に対する特定健診のお知らせ等はしていきたいと思います。精神面となると他市でも取り組んでいるという例がありませんので、今後参考にして検討します。

事務局 国保に限らず市民全体対象の20歳代・30歳代健診を健康づくり課が実施しています。その際に40歳から特定健診が始まりますというご案内をしております。健康づくり課との連携を強めてまいりたいと思います。

委員質疑
(古田委員) 資料の12ページのレセプト内容点検というところで、昨年までは職員がやられていて170万円返戻があったとのこと。今年から一般業者に委託するということがありますが、費用対効果はどれくらいを見込んでいますか。

事務局 当初費用対効果があると見込んで計画しておりましたが、入札により結果的にはあまり差はなく、人件費と委託料の差は10万円程度です。

その他 事務局説明
・本年3月に運用開始予定であったマイナンバーカードの被保険者証利用について、10月まで本格運用開始が延期する旨説明

～質疑終了～

民生部長挨拶

閉 会